

行財政改革推進特別 委員会の報告

三月議会の初日に、議会閉会中の行政視察及び、二月二十八日、二月十九日に開かれた「行財政改革推進特別委員会」の協議の結果が報告された。委員長報告から抜粋して掲載する。

行政視察

一月十三日は南国市において行財政改革の取り組みについて視察研修を行った。

担当課より平成十七年度から二十一年度までの財政再建の取り組み、集中改革プランによる歳出削減、歳入増の実績について説明を受け、委員からも様々な角度から質問し有意義な研修となった。

市税等の滞納 整理の状況

滞納整理で、収納管理課より、インターネット公表について詳細な説明を受けた。保険課から、国保税滞納者で一期五万円以上の方には納期の延長のお知らせをする。後期高齢者医療への移行による収納率低下は1%だが、国が基準を下げたため調整交付金に影響はなかった。介護保険料は税等より後回しとなる傾向にある。工科大留学生の滞納問題についても質疑を行った。

市有財産の管理

財政課管理の普通財産について売却実績や新庁舎建設後の現庁舎利用計画の説明を受け旧竹串生産販売組合跡地の取り扱い等、意見交換を行った。

防犯灯の整備等で 市長に要望

合併後、防犯灯の維持整備費等で旧三町村の格差が是正されないままであることを問題視し、公平、公正の観点から香北町の例にならい「全額公費負担とすべき」との決議事項を市長に要望した。

まちづくり推進特別 委員会の報告

まちづくり推進特別委員会では高知工科大学における学生生活実態調査の結果分析や、大学側の意見聴取もふまえ、三月二日、「高知工科大学と連携したまちづくりの推進」に関する提言を市長に行った。以下に提言の抜粋を掲載する。

工科大学との 連携

◎ 「奨学金制度」や「学生表彰制度」の創設また、香美市内への居住を促すため「住宅費の助成制度」の検討の必要性。

魅力ある 地域づくり

◎ 学生間の情報交換や市民と交流できる場所や機会づくり。
◎ アルバイト先の確保とネットワーク構築の必要性。
◎ 土佐山田駅や市役所周辺、商店街の景観整備。

基盤整備

◎ 大学の研究所と企業との共同研究を効率的に推進するために高知テクノパークと大学

